

平成29年度 市政懇談会  
西城地域テーマ

安心して暮らせる  
まちづくり



平成29年9月5日

西城町自治振興区連絡協議会



# 目次

1. テーマ設定の理由
2. 現状及び課題
3. 自治振興区での取り組み
4. 提案事項
5. 期待できる効果
6. 質問事項



# 1.地域テーマの選定理由

安心して暮らせるまちづくりを行うには、

- ①コミュニティづくりに参加協力
- ②住民の不安を取り除く

そのためには、

- ①行政・医療・介護・福祉・教育機関
- ②自治振興区・自治会・企業



} が連携し、

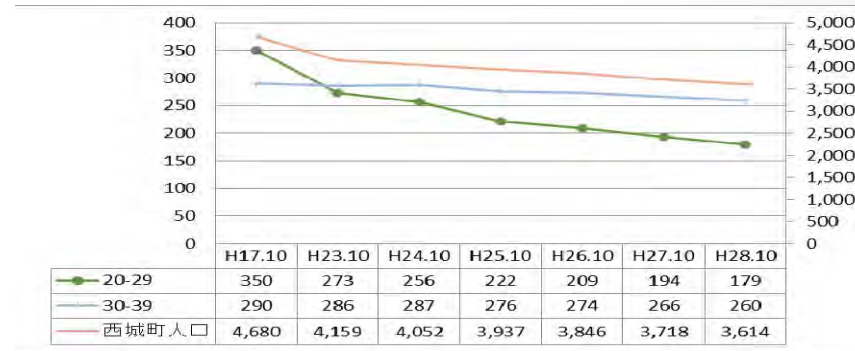
生活環境を整備することが効果的であると考え選定



## 2.現状及び課題

西城町の現状（庄原市と合併した平成17年と平成28年の比較）

- ①人口の減少
- ②少子高齢化
- ③若者の市外流出
- ④子育て環境の悪化



等があり、地域の大半の方が今後の生活に不安を抱いています。

不安の具体例を挙げますと、

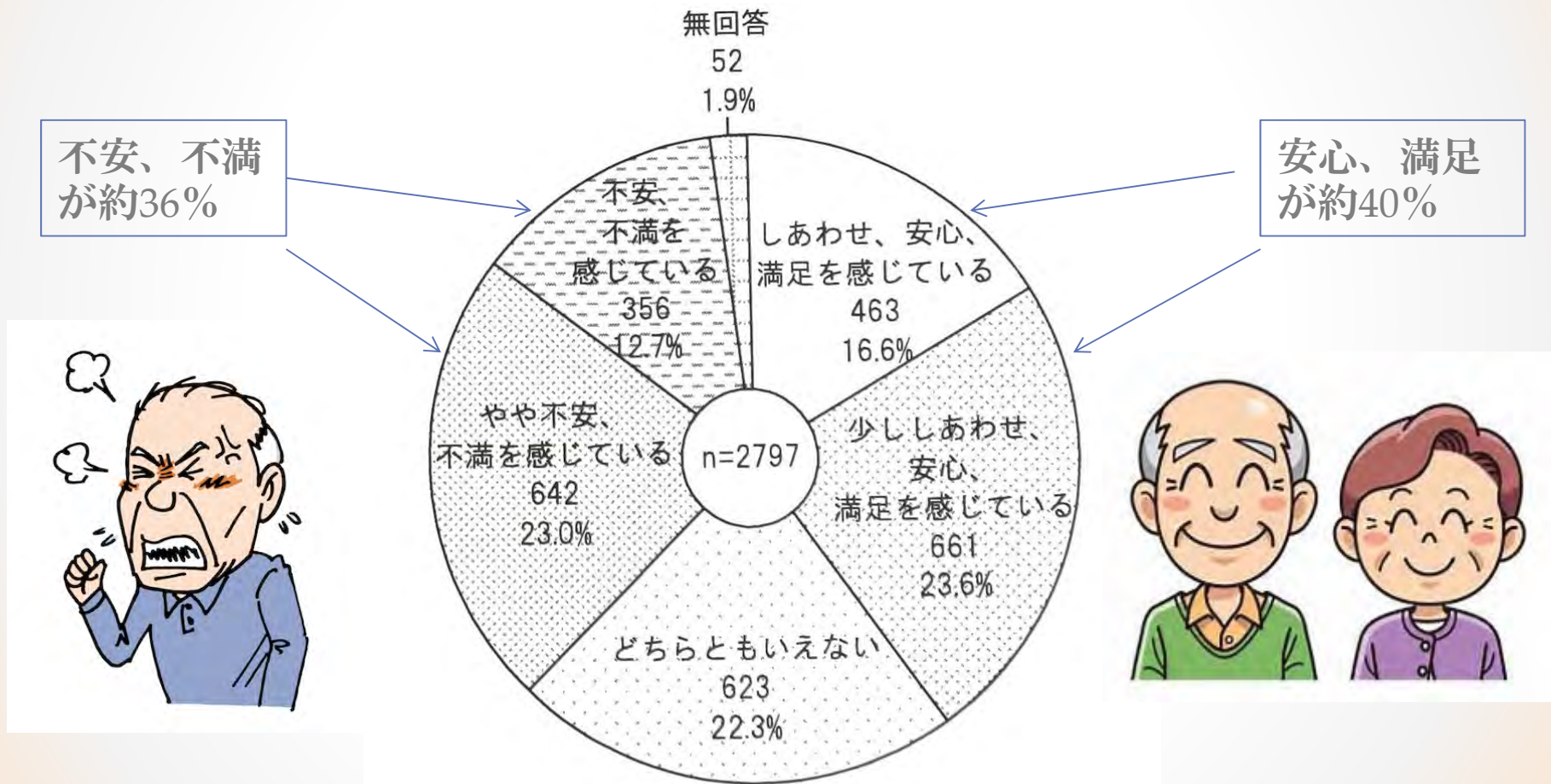
- ①運転免許証返納による移動手段喪失
- ②病気や介護による困窮
- ③地域維持活動の限界

等があります。



# 第二期庄原市長期総合計画の策定計画に向けた 市民アンケート集計結果報告書

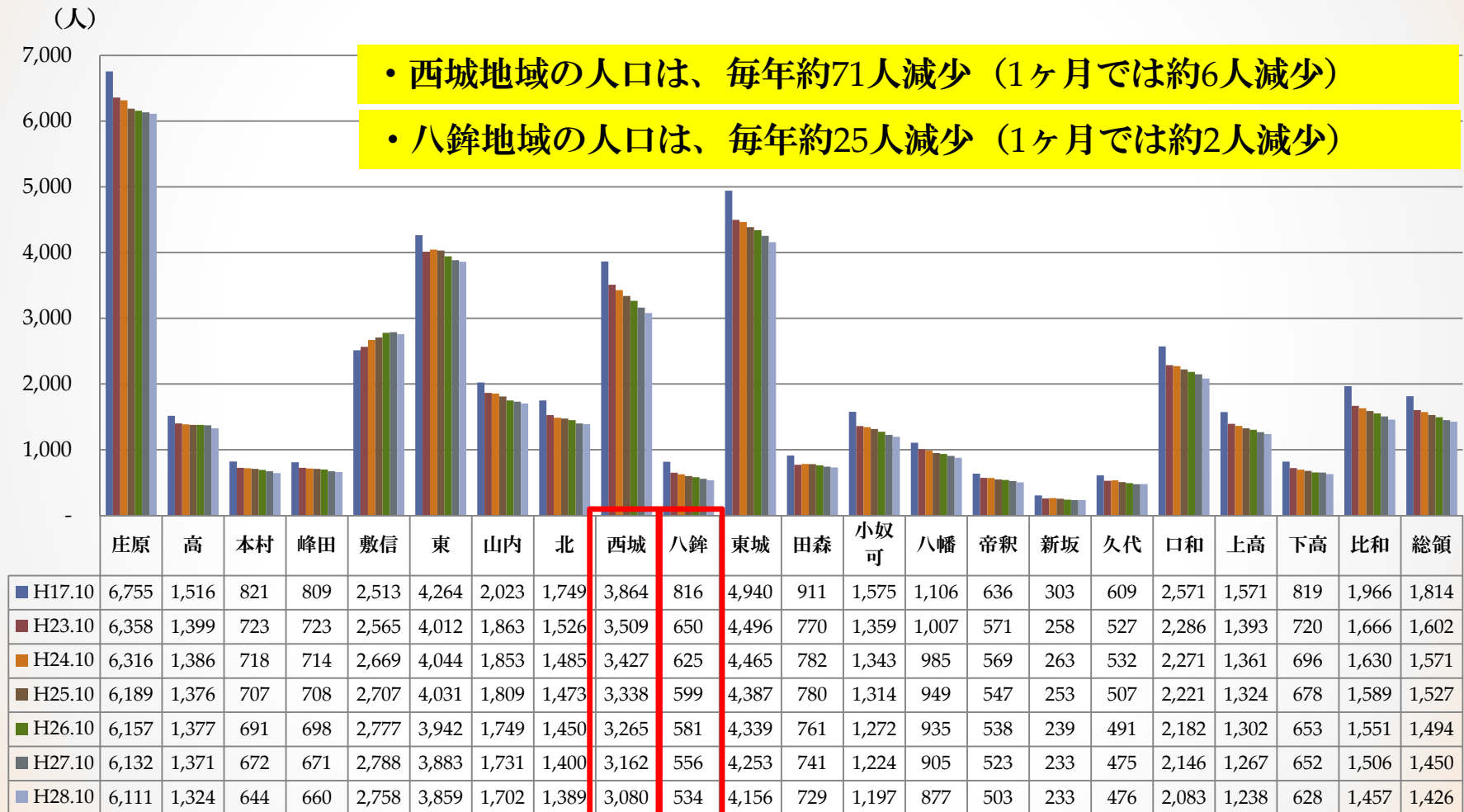
(調査期間：平成26年11月26日～12月17日)



【引用資料:庄原市住HPより】

# 人口減少、高齢化について

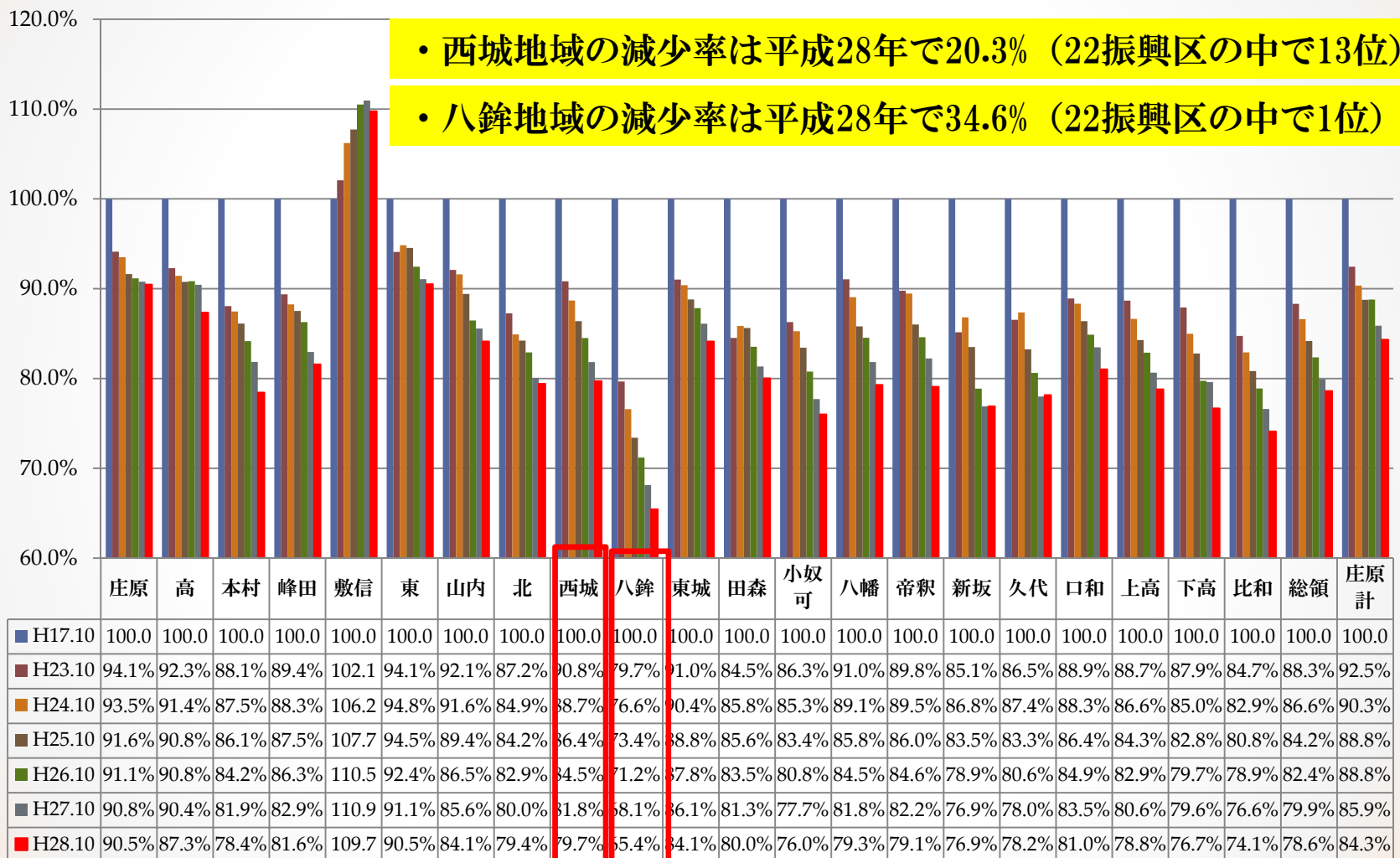
## ①庄原市内 22振興区の人口推移（平成17～28年）



【引用資料:庄原市住民基本台帳 基準日は各年度10月1日】

## ②庄原市内 22振興区の人口減少割合の推移

(平成17年を100%として年度ごとの推移を比較)



- ・西城地域の減少率は平成28年で20.3% (22振興区の中で13位)
- ・八鎗地域の減少率は平成28年で34.6% (22振興区の中で1位)

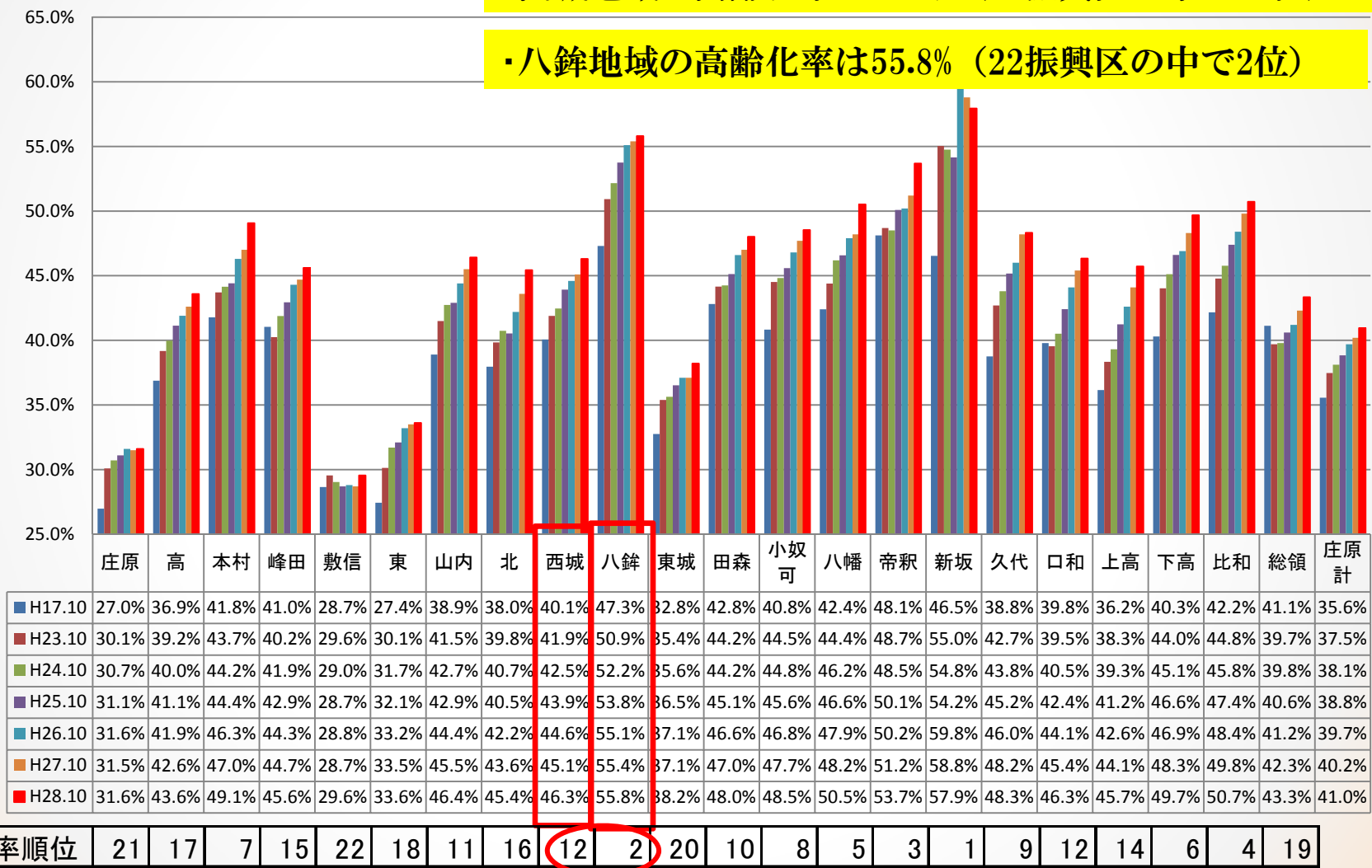
減少率順位	20	19	7	16	22	20	17	12	13	1	17	14	3	11	10	5	6	15	9	4	2	8
-------	----	----	---	----	----	----	----	----	----	---	----	----	---	----	----	---	---	----	---	---	---	---

【引用資料:庄原市住民基本台帳 基準日は各年度10月1日】

### ③庄原市内 22振興区の高齢化率の推移

・西城地域の高齢化率は46.3% (22振興区の中で12位)

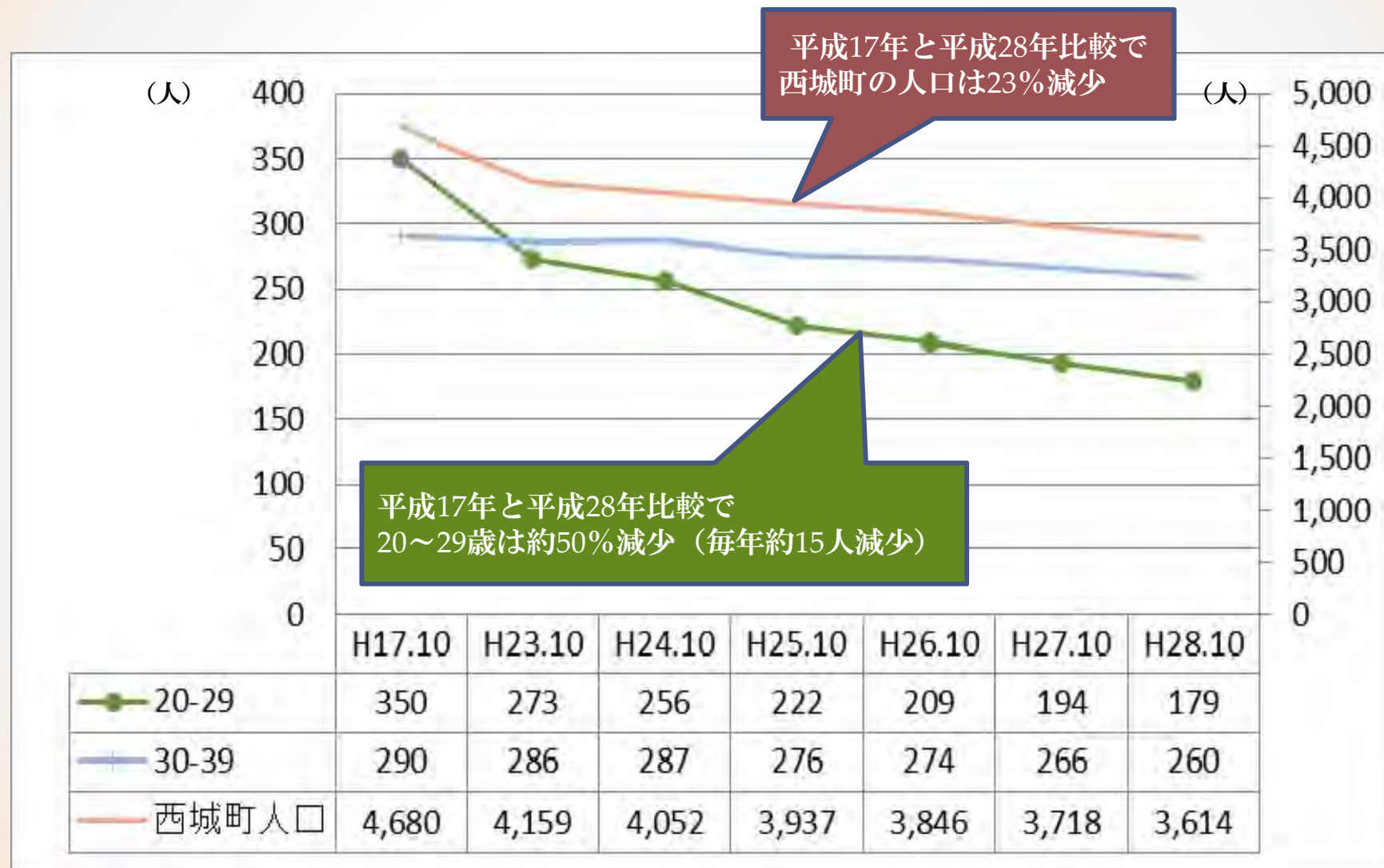
・八銚地域の高齢化率は55.8% (22振興区の中で2位)



【引用資料:庄原市住民基本台帳 基準日は各年度10月1日】

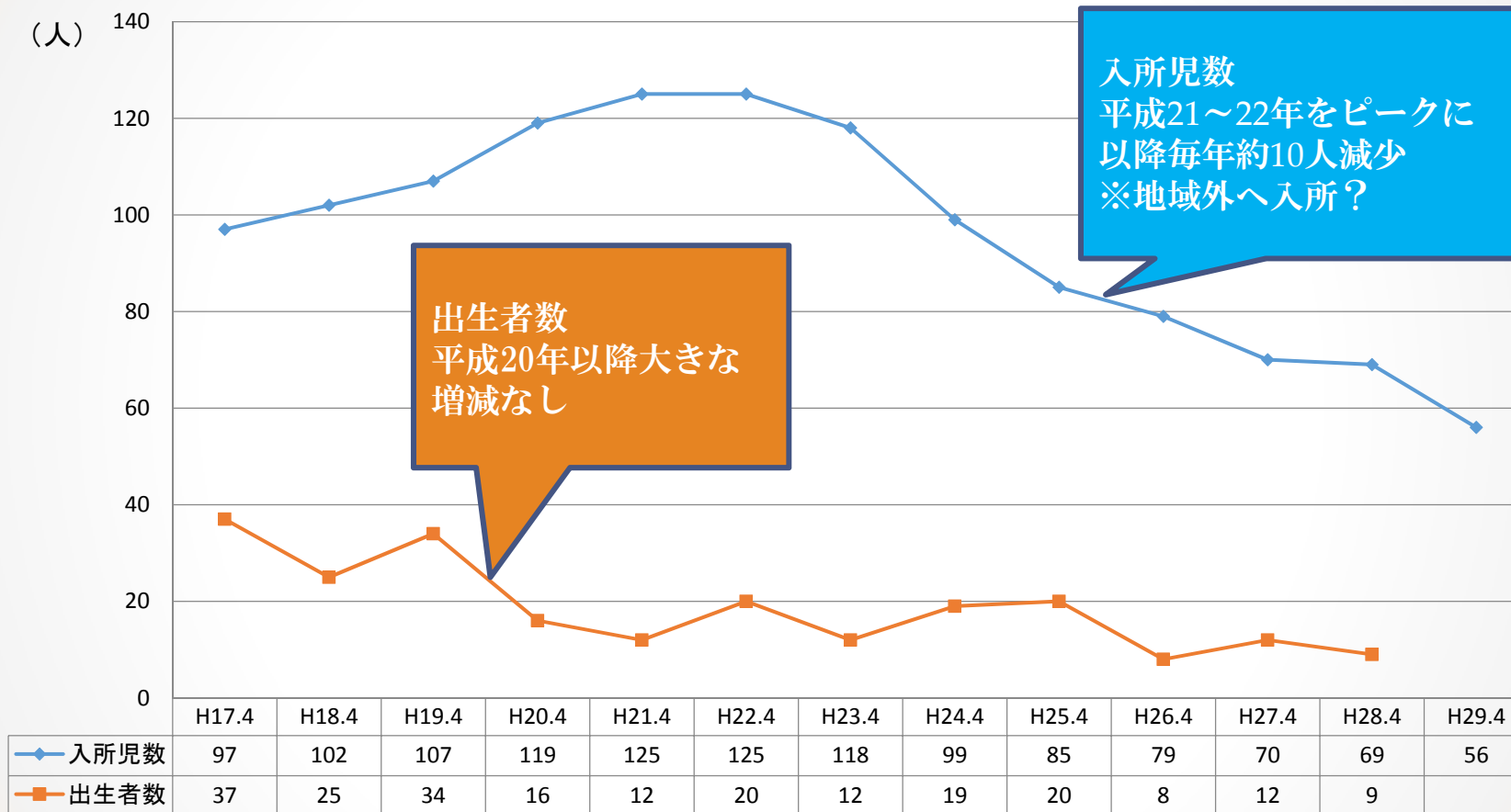


## ④西城町（西城+八銚）の若年層の人口推移



● 【引用資料:庄原市住民基本台帳 基準日は各年度10月1日】

# 西城保育所の入所児数と西城町（西城+八鋒）の出生者数の推移

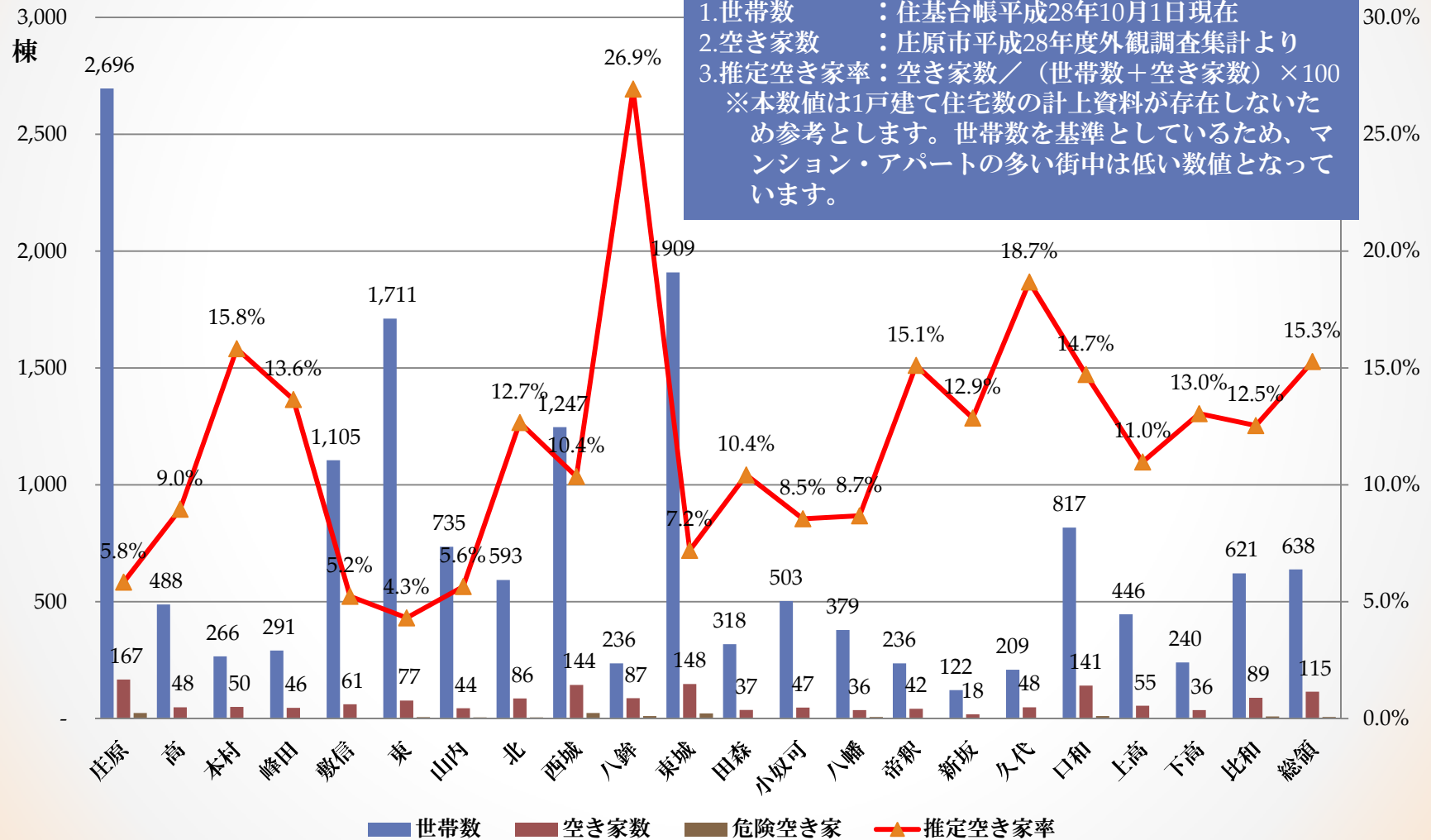


## 【引用資料】

- ・ 入所児数：西城支所 地域振興室 保健福祉係より 基準日は各年度4月1日
- ・ 出生者数：西城支所 地域振興室 市民生活係より 基準日は各年度ごと

# ⑤庄原市内 22振興区の世帯数、空き家数、推定空き家率

※総務省統計局による直近の空き家調査（平成25年実施）によると庄原市全体の空き家率は18.6%  
 本集計での庄原市全体は9.3%となり乖離がありますが、集計方法の違いによるもので、本集計は  
 振興区別に開差が大きいとの視点で作成しております。



# 3. 西城・八銚自治振興区の取り組み

## ①地域に再び元気を取り戻し活性化する

a. であいとふれあいフェア  
生涯学習発表



b. 広島経済大学 興動館  
農業体験学習



c. 農産物フェスタ  
野菜、加工品販売



## d. 農家民泊



民泊に受入れた中学生へ  
「植ええ」  
「薪わり」  
を指導



## e. 廃校リノベーション (小鳥原小学校改修)



## ②高齢者の生きがい支援

### a. 農産物づくりに取り組む高齢者



### b. 地域マネージャーによる地元観光業者へ納入、またインターネット活用



### ③魅力のある地域づくり

#### a.子育て勉強会



#### b.特産品開発

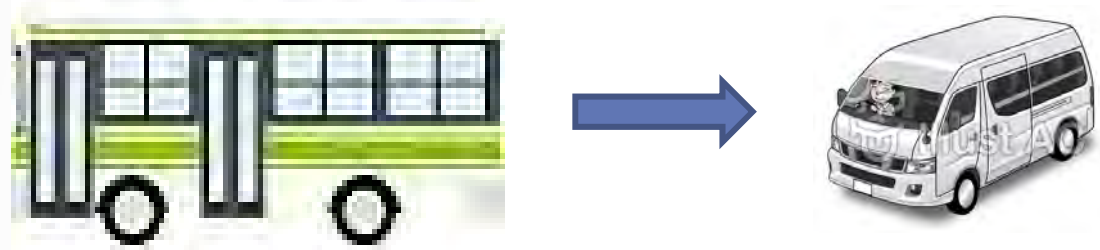


西城産の米酒「山田錦」を使った『純米西城』を開発し、地元の酒屋で発売

## 4 .提案事項又は地域の思い等

### ①高齢者の移動手段の確保

- a.路線バスから、乗り合いタクシー(デマンド交通)への切り替え  
※1人300~500円程度で、“ドア To ドア” と利便性を向上



- b.タクシーの営業時間延長  
※現在、移動手段を持たない高齢者は18時以降の移動が困難  
庄原のタクシーは地域から離れており現実的でない





## ②若者世代、子育て世代に対する支援

a.市外への流出抑制、Uターン・Iターンへの積極的  
取り組み



※婚活の促進、雇用確保、企業へ週休二日制導入推進



## b.魅力ある保育計画、子育てがしやすいまち



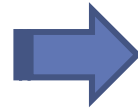
※行政・保護者等が地域に誇りを持つ、企業へ保護者がゆとりの持てる労働条件を推奨



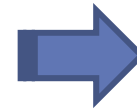
## 5.期待できる効果

### ①不便、不安の解決

高齢者の元気が、若い方の暮らしやすさへつながる



### ②自然の中での感性の育成が、定住へつながる



# ご参考まで

「持続可能な地域社会総合研究所」 藤山浩所長分析の記事

順位	県名	市町村名	増減率 (%)
1	鹿島	村	27.7
2	新潟	島浦	17.2
3	新潟	島喜	17.2
4	新潟	那国	11.1
5	新潟	与那	9.4
6	新潟	海士	8.3
7	新潟	渡大	7.1
8	新潟	海知	6.5
9	新潟	大西	6.2
10	新潟	阿座	5.7
17	新潟	出武	3.9
29	新潟	出武	2.1
30	新潟	出武	2.0
31	新潟	出武	1.8
33	新潟	出武	1.7
34	新潟	出武	1.7
38	新潟	出武	1.4
48	新潟	出武	1.1
51	新潟	出武	0.9
55	新潟	出武	0.9
56	新潟	出武	0.9
57	新潟	出武	0.9
60	新潟	出武	0.8
72	新潟	出武	0.5
73	新潟	出武	0.5
87	新潟	出武	0.1
90	新潟	出武	0.0

※2010年0～64歳と2015年5～69歳を比較し、自然減を除く。11位以降は中国地方関係分。小数点第2位以下を四捨五入

## 過疎93市町村「社会増」

### 高齢者除く 移住促進策実る

益田の研究所分析

中国新聞

8月22日(火)

発行所  
広島市中区土橋町7番1号  
〒730-8677  
中国新聞社  
電話(082)236-2111(受付案内台)  
ホームページ(中国新聞)   
<http://www.chugoku-np.co.jp/>

生も

過疎指定797市町村(2015年時点)のうち11・7%の93市町村は、10年から15年までの5年間で、転入者が転出者を上回る「社会増」(高齢者を除く)を達成したことが21日、民間機関による国勢調査の分析で分かった。豊かな自然豊かな生活環境を求める動きや、自治体側の移住促進策を背景に、現役世代の都市部からの移住が増えたという。

分析したのは「持続可能な地域社会総合研究所」(益田市)。藤山浩所長は「離島や山間部など地理的条件が厳しくても、熱心な移住促進策により人口を増

# ご清聴 ありがとうございます

清流“西城川“へ生息するめずらしい生物



天然記念物 ゴギ



サワガニ

## 6.質問事項

- ①人口減少について、庄原市の具体的対策を教えてください
- ②西城保育所の早期移転と魅力ある保育計画についての見解
- ③高齢者の緊急時（夜間等）の交通手段確保、デマンド交通が求められているが、今後の対策についての考え
- ④特別養護老人ホームの入所が難しい状況のようであるが、どのような対策を考えられているか
- ⑤人口減少に伴い空き家が増加しており、景観を著しく損なっております。少なくとも「倒壊の危険性」「衛生上の問題」のある建物については早期対応を望みます。庄原市の空家確認調査の結果は、今後どのように反映されるのか